

施工パッケージ型積算方式の導入及び
平成 27 年 7 月 1 日単価世代以降の変更点について

このことについては、上下水道局発注の上水道事業に関する工事において平成 27 年 8 月 24 日以降に公告する 7 月 1 日単価世代から、施工パッケージ型積算方式を導入します。

また、この導入に伴い上記世代から公表方法等を変更します。

1 施工パッケージ型積算方式について

「施工パッケージ型積算方式による積算」を参考にしてください。

2 資料名の公表について

設計単価の資料名等を設計書摘要欄に記載します。なお、共通単価（摘要欄に記載のコード番号が A、B、K、L、N、P、R から始まるもの）については従来通り局ホームページに掲載している共通単価一覧表を参照してください。

(1) 土木工事資材等単価表の表示について

県単価・適用日・資料頁の順に記載します。

(例) 県単価・2015/07/01・1

県単価・2015/07/01・労務 1

(2) 機械損料の表示について

建設機械等損料表の分類コードを記載します。

(例) 06-03-067-020-1

(3) 物価資料の表示について

ア 一方の物価資料のみ単価の掲載がある場合
資料名・適用日・資料頁の順に記載します。

(例) 建設物価・2015/06/01・1

積算資料・2015/06/01・1

イ 両方の物価資料に単価の掲載がある場合

建設物価，積算資料・適用日・建設物価の頁，積算資料の頁の順に記載
します。

(例) 建物，積資・2015/06/01・278，390

(資料名)・(適用日)・(資料頁)の順

ここで、「建物」は「建設物価」、「積資」は「積算資料」をいいます。

(4) 局独自単価の表示について

局独自のみ記載します。

(例) 局独自

3 一位代価表について

施工パッケージ型積算方式導入に伴い、一位代価表の表示方法を従来のコード表示から号表示に変更しました。

変更に伴い、設計書内の全ての施工単価に使用順で号番号を割り当てていますが、共通代価（摘要欄に記載のコード番号がF、G、M、Q、Sから始まるもの）については別途公表しているため設計書には添付しませんので、局ホームページに掲載している水道工事共通代価表を参照してください。

4 採用基準書等について

施工パッケージの更新は年1回（7月）を標準とし、採用基準書及び単価等は下表のとおりです。

単価世代	4月世代	7月世代	10月世代	1月世代
土木工事標準積算基準書	前年度版	当年度版		
建設機械等損料表	前年度版	当年度版		
標準単価 機労材構成比 基準単価	前年度版	当年度版		
地区単価	4月版	7月版	10月版	3月版

※なお、平成27年10月世代以降は予定であり、変更となる場合があります。

【お問い合わせ】

上下水道局 技術部 水道管路課

TEL : 046-823-0684

FAX : 046-822-4292

メール : wsf-ws@city.yokosuka.kanagawa.jp